

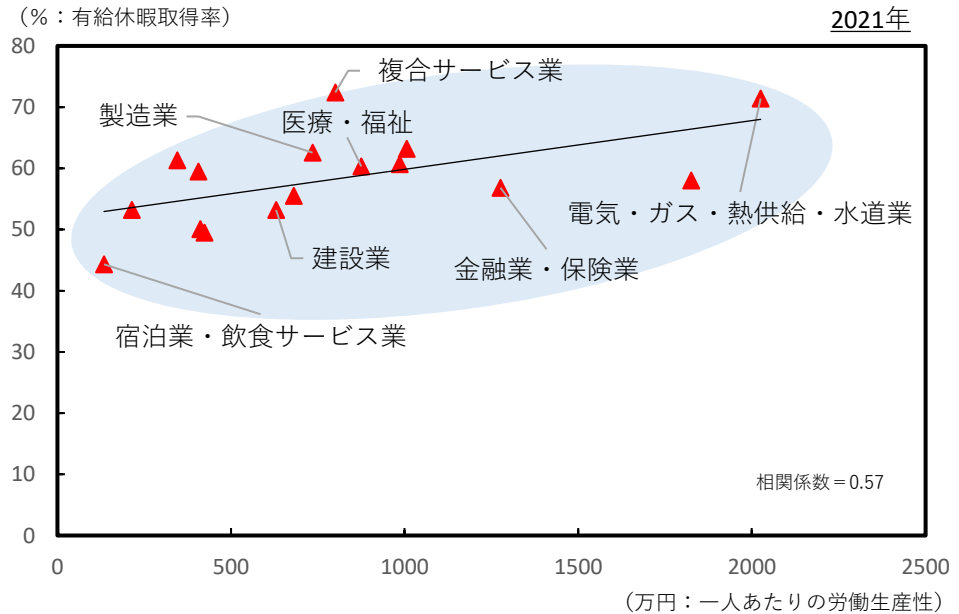
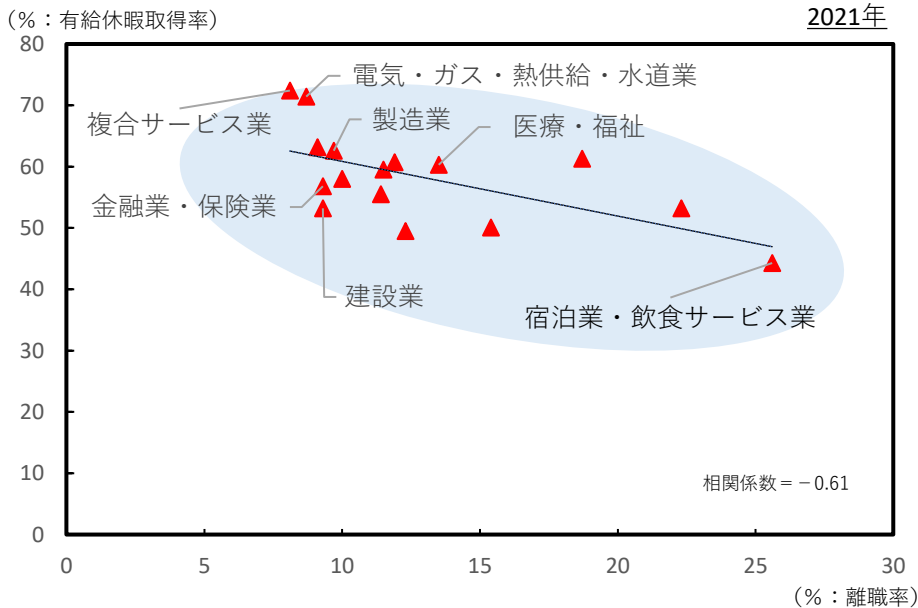
# 愛知県「休み方改革」プロジェクト 関 連 デ ー タ 集

- 本資料は、「全国知事会 第1回休み方改革プロジェクトチーム会議(2022年12月22日)」配布資料を一部修正し、再編集（抜粋及びページの入替え）を行ったものです。

- 有給休暇の取得率と離職率、労働生産性との間には、一定の相関が見られ、**有給休暇取得率が高い産業は、離職率が低く、労働生産性が高い**傾向がある。

## ① 産業別の有給休暇取得率と離職率の関係

## ② 産業別の有給休暇取得率と労働生産性の関係



厚生労働省「労働市場分析レポート第86号 休暇取得等の影響について」を参考に、総務省「令和3年 経済センサス活動調査（速報集計）」、厚生労働省「雇用動向調査」、「就労条件総合調査」から愛知県作成

※「取得率」は、 $(\text{取得日数計} / \text{付与日数計}) \times 100(\%)$ である。

※「離職率」は、常用労働者数に対する離職者数の割合をいう。

※「労働生産性」は、純付加価値額（売上高－費用総額＋給与総額＋租税公課）を従業者数で除したものである。なお、純付加価値額は2020年の額である。

# 祝休日と有給休暇の国際比較

- 日本の祝日は年間16日ある。
- 日本と欧州先進国を比較すると年間の休日・有給休暇付与日数は変わらないものの、**日本は祝日による休暇の割合が高く、有給休暇の割合が低い。**
- **有給休暇の取得率は欧州先進国に比べて低い。**

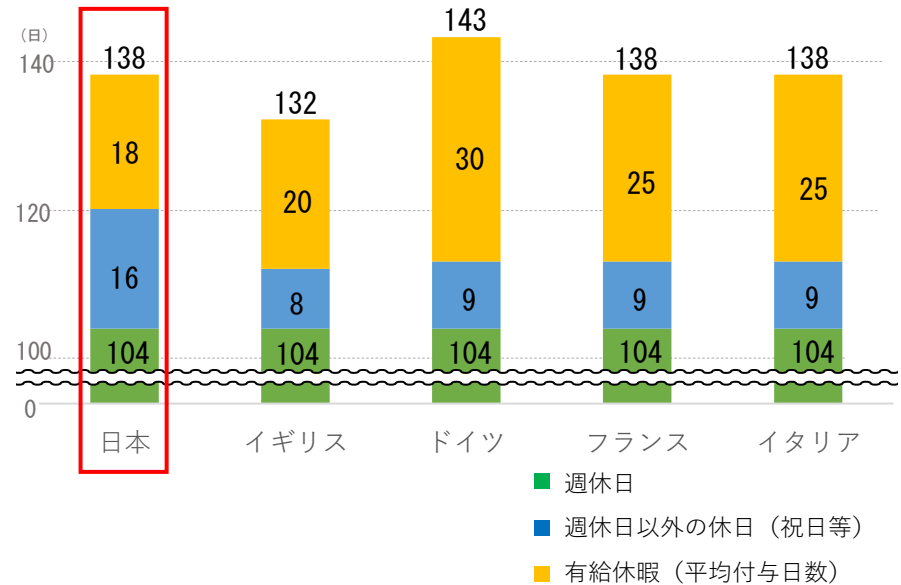
## ① 日本の祝日（2023年）

期日	名称	期日	名称
1月1日	元日	5月5日	こどもの日
1月9日	成人の日※	7月17日	海の日※
2月11日	建国記念の日	8月11日	山の日
2月23日	天皇誕生日	9月18日	敬老の日※
3月21日	春分の日	9月23日	秋分の日
4月29日	昭和の日	10月9日	スポーツの日※
5月3日	憲法記念日	11月3日	文化の日
5月4日	みどりの日	11月23日	勤労感謝の日

※ ハッピーマンデー対象の祝日

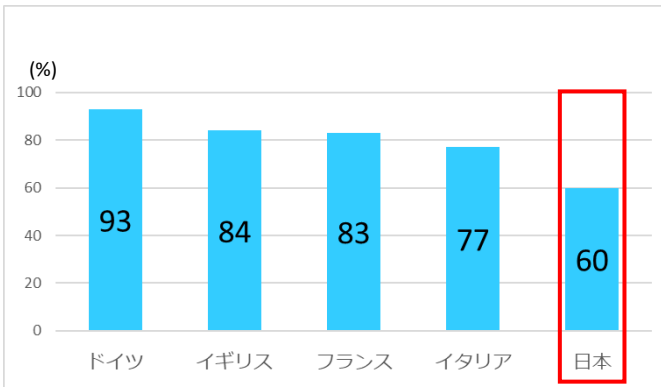
## ② 年間休日・有給休暇付与日数

2020年



## ③ 有給休暇の取得率

2021年



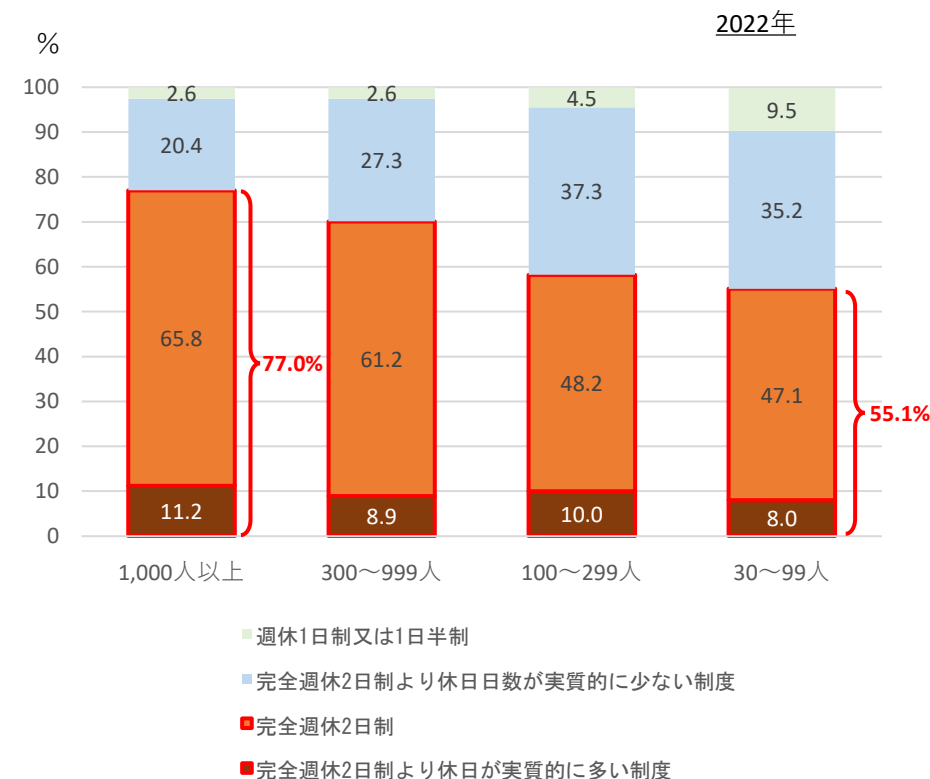
②について  
(独)労働政策研究・研修機構「データブック国際労働比較2022」をもとに愛知県作成

③について  
(株)エクスペディア「有給休暇の国際比較調査 2021」をもとに愛知県作成

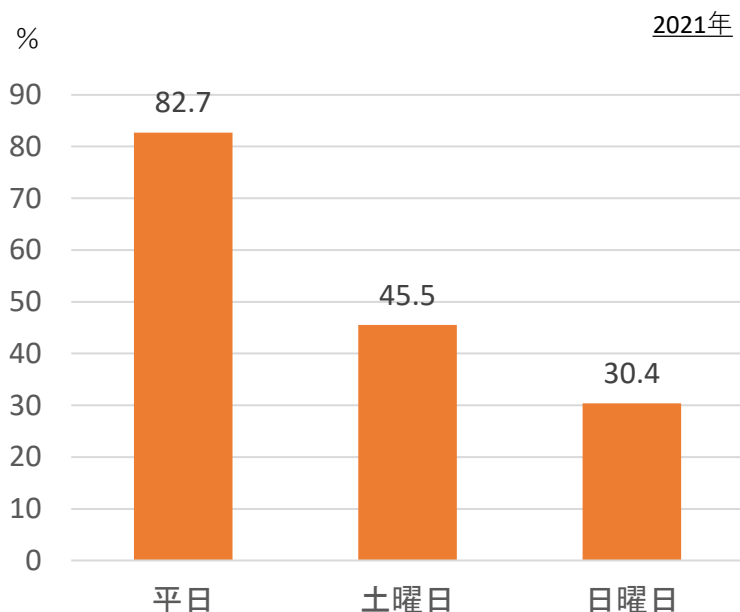
# 週休制と土日に仕事をしている人の割合

- 完全週休2日以上の制度の採用割合は、**従業員1,000人以上の企業が77.0%に対し、30～99人の企業では、55.1%**となっている。
- 有業者のうち、平日に働いている人の割合は82.7%、**土曜日に働いている人は45.5%、日曜日に働いている人の割合は30.4%**となっている。

## ①従業員規模別の週休2日制度の採用状況



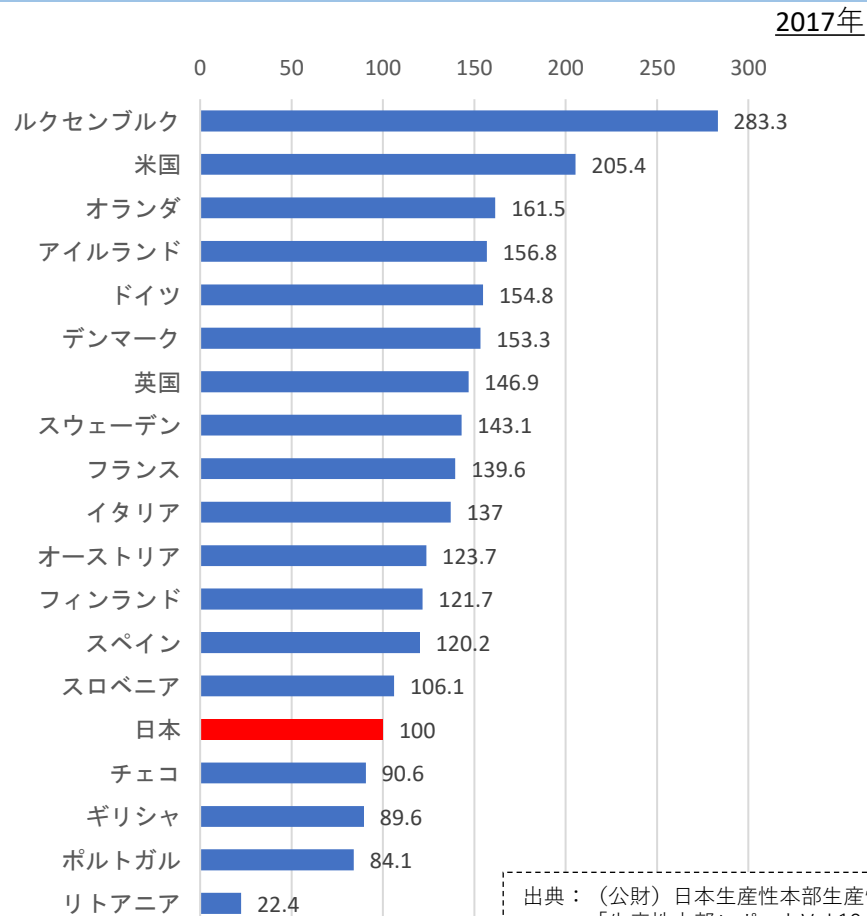
## ②有業者のうち、平日・土日に働いている人の割合



出典：  
 ①厚生労働省「令和4年就労条件総合調査」  
 ②総務省「令和3年社会生活基本調査」

○ 日本のサービス産業の労働生産性は、欧米先進国に比べて、低い水準にとどまっている。

## 欧米とのサービス産業の労働生産性比較

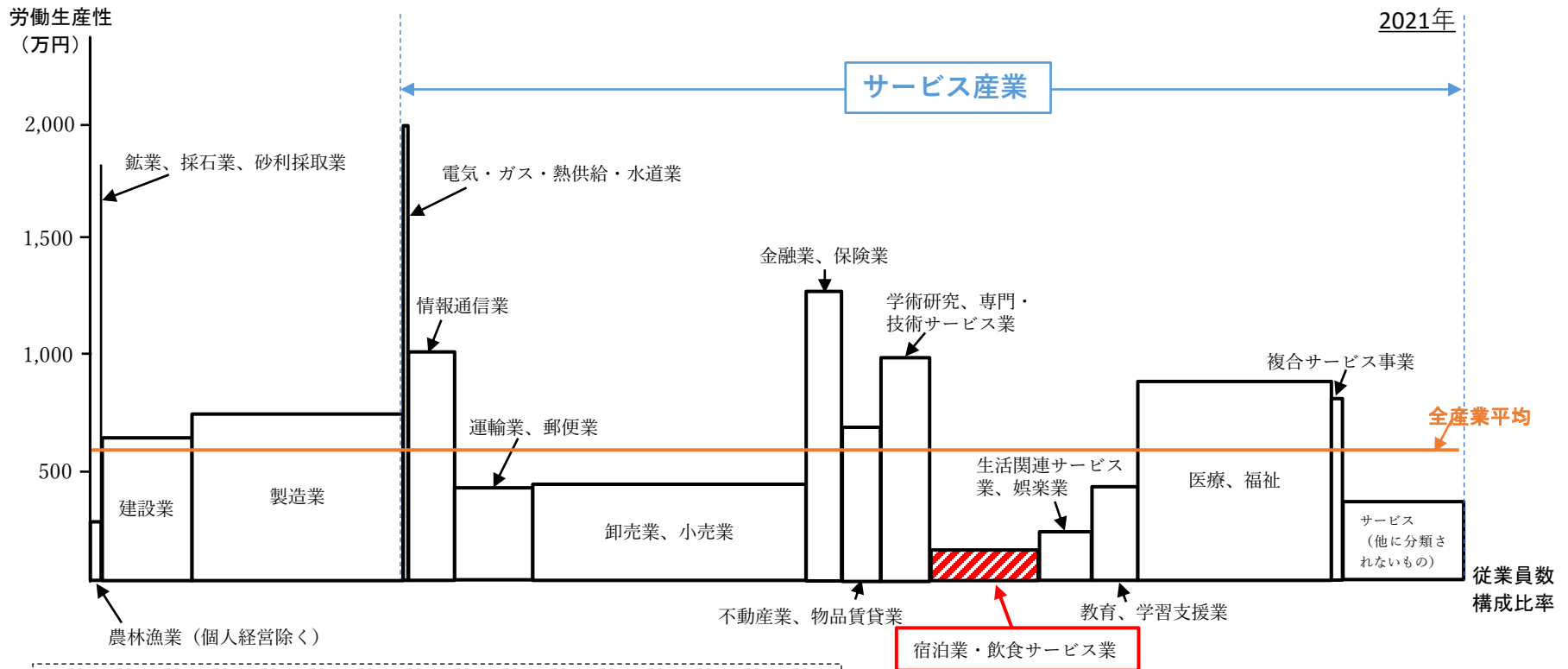


出典：（公財）日本生産性本部生産性総合研究センター  
「生産性本部レポートVol.13 産業別労働生産性水準の国際比較～  
米国及び欧州各国との比較」

# 我が国産業の労働生産性比較

- サービス産業には、「電気・ガス・熱供給・水道業」や「金融業、保険業」のように労働生産性の高い産業がある一方、「**宿泊業・飲食サービス業**」は、比較的多くの雇用を抱える産業であるものの、**労働生産性が著しく低い**状況となっている。

## 産業別労働生産性比較

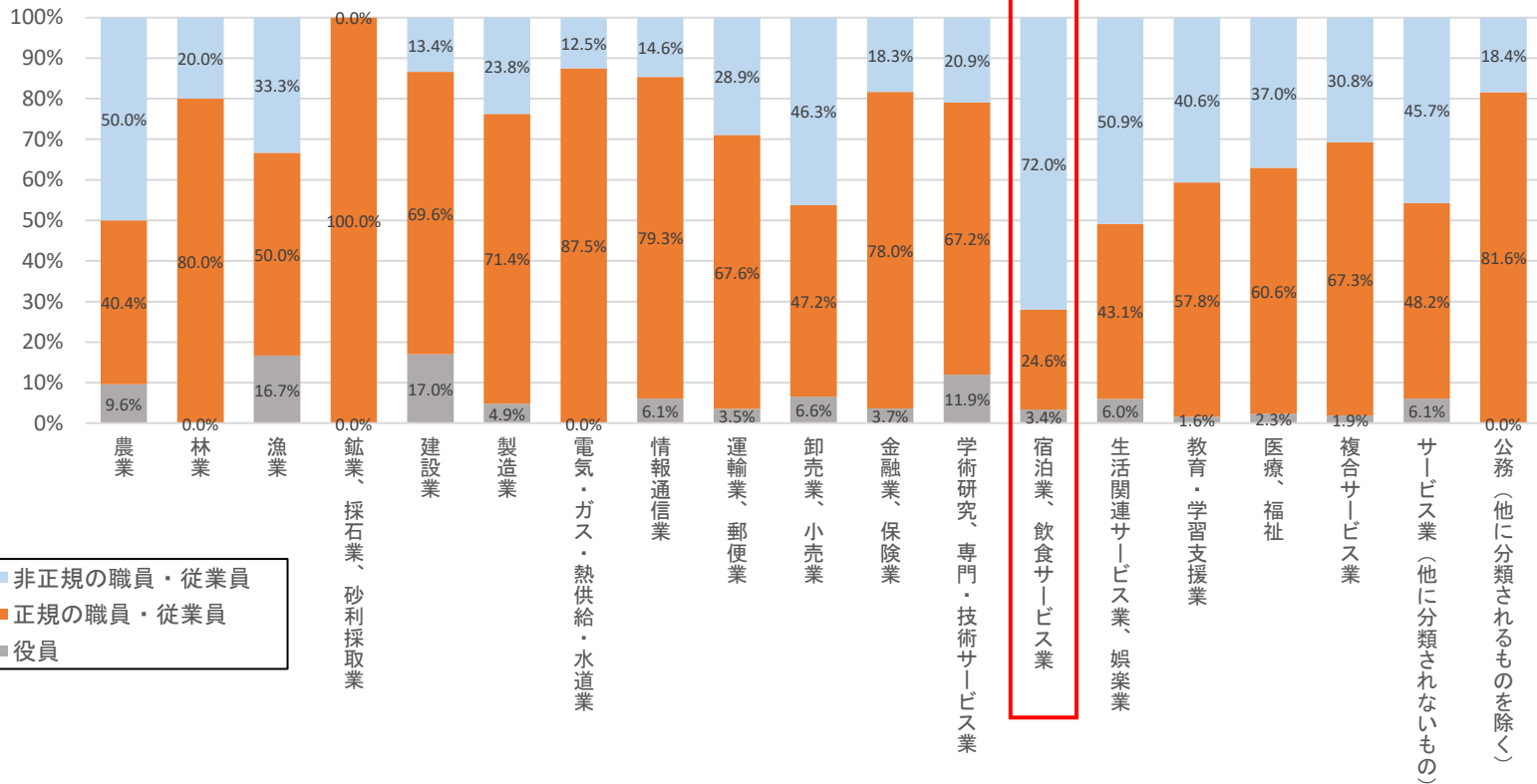


総務省・経済産業省「令和3年 経済センサス活動調査 (速報集計)」をもとに愛知県作成  
 ※ 労働生産性 = 純付加価値額 / 従業員数  
 ※ 純付加価値額 = 売上高 - 費用総額 + 給与総額 + 租税公課  
 ※ 純付加価値額は2020年の額

- 「宿泊業・飲食サービス業」は、非正規の職員・従業員の割合が72%と全産業の中で突出して高くなっている。

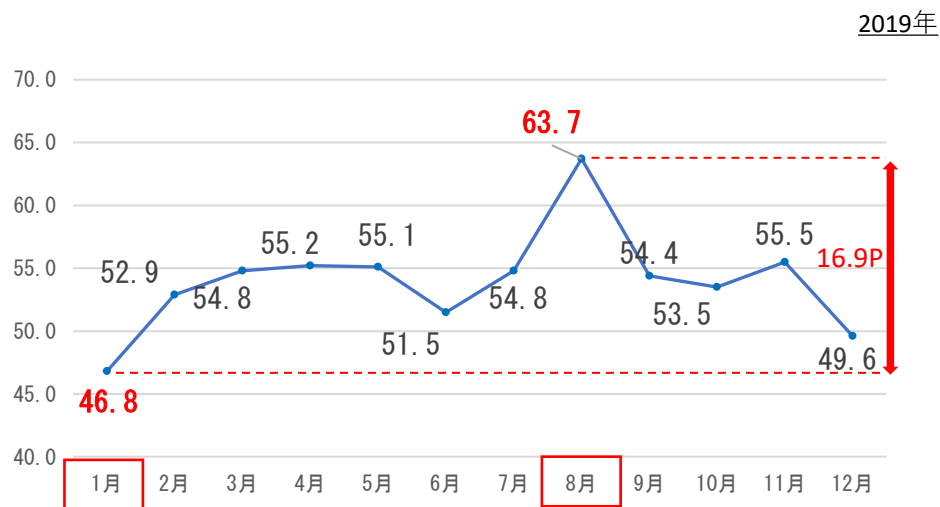
## 雇用者の産業別就業形態

2021年度

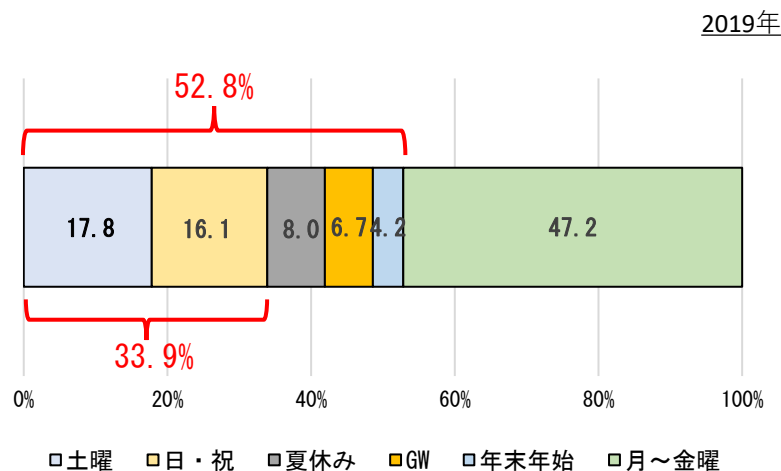


- 観光目的客が多い宿の客室稼働率は、繁忙期の8月と閑散期の1月では約17ポイントの開きがあるなど、**日本国内においては、特定の月に偏在**している。
- **宿泊を伴う国内旅行の出発日**を見ると、土・日・祝日で全体の約1/3を占め、さらに、夏休み・GW・年末年始を含めると1/2以上を占めているなど、**特定の曜日や期間に集中**している。

## ① 観光目的客50%以上の宿における客室稼働率



## ② 宿泊を伴う国内旅行の出発日



①について  
観光庁「宿泊旅行統計調査」平成31年1月～令和元年12月分（年の確定値）をもとに愛知県作成

②について  
(公財)日本交通公社「旅行年報2020」をもとに愛知県作成

※「国内旅行」は「観光・レクリエーションを目的とする国内宿泊旅行」を指す  
※「夏休み」は学校における夏休みを指す